中央大学社会科学研究所年報第30号

ISSN 1343-2125
編集兼発行所：中央大学社会科学研究所
発行日：2026年9月15日

目次

論文		
	記憶を綴じる —19 世紀アメリカにおけるスクラップブックの変遷と家族アルバム—	横山　佐紀
	「霊的損害」概念に関わる「死後世界の設計に対する権利」の意義と法的根拠	高崎　理子
	国際法の言葉／言葉の国際法	西海　真樹
	アーレントにおける議論と決定 —評議会制の構想をめぐって—	金　　慧
	蔵書にみる中央大学女子学生会の学修活動	奥 平　晋
	制度としての伴走支援 —説明・概念・制度に関する予備的考察—	種 村　剛
	甲信越地方における家族計画運動 —機関誌『家族計画』の言説を中心に—	矢 野　亮
	図書館キャラクターの利用実態とその特徴 —東京都内の公立図書館における活用事例に注目して—	小山　憲司
	社会学的探求の試み —惑星社会と身体の問題の「接続」を考える—	新原　道信
	2025 年日中オンライン調査からみる若者文化の比較社会学的研究 —「遠隔＝社会，対人性，個人性」三領域及びメディア文化とグローバル意識・行動に焦点を当てて—	辻　　泉 松田　美佐
	若者のグローバル意識・行動はどう変わったのか —2015 ～ 2025 年調査から—	松田　美佐
研究ノート		
	ラオス籍漢人ホーのポンサーリーからウドムサイへの移住と社会関係の再編 —定住後の土地売買・墓地・廟などに着目して—	首藤　明和
	ラオス北部の中国語教育 —ウドムサイ県のフィールド調査から—	賀　玉 辰
	クムバーン・中等教育・地方医療 —ラオス北部農山村域における郡と村の間の様相—	高井　康弘
	Perceptions of Kazakhstan’s People on China: Comparison of Almaty and Zharkent Residents	NURGALIYEVA,Lyailya
	アイスランドの「女性の休日」からルソー「人民集会」の現代化を考える	鳴子　博子
2025年度 社会科学研究所活動記録		
Ⅰ　沿革		
Ⅱ　構成		
Ⅲ　研究活動		
Ⅳ　各種委員会		
Ⅴ　研究成果の刊行		
Ⅵ　図書・資料の収集		
Ⅶ　予算・決算		
Ⅷ　規程		
Ⅸ　「年報」執筆要領		